

# 大海小CNだより⑥

令和8年3月1日

校長 吉田 武

学校コーディネーター 池田 美雪



←【6年生の制作したコサージュ】

紋平柿をイメージしたコサージュ。ステキな作品ができました。  
卒業式で着けた姿を早く見たいような、見たくないような・・・

## 今年も伝統の大海味噌の仕込みをしました！

### ❖ 大海味噌のつくり方 ❖

**① 大豆は朝から2時間ほど蒸します**

**② 蒸したての大豆を混ぜて冷まします**

**③ 機械に大豆を入れると、ミンチ状になって出てきます**

**④ 水を入れ大豆とこうじと塩をよく混ぜます**

**⑤ ④を空気をぬきながらたるにつめます**

ふわっといいにおいがします♡

豆がミンチ状になって出てくる所がおもしろい！

秋頃までじっくりねかせます。おいしい大海味噌になってね！

大海小では10年以上前から味噌作り体験をしています。今年は1月26日に行いました。瀬戸町の高崎武義さん・高崎政勝さんに教えていただきました。12月から味噌作りに使える大豆の選別もがんばった子どもたち。その大豆を2時間ほど蒸し器で蒸すので、朝から大豆の香ばしい香りが学校中に漂っていました。

味噌作りの様子は左のとおり！蒸したての大豆を広げたとき立ち込める湯気のおい、大豆と麴を混ぜるときの手触り・・・五感を使った体験は、きっと子ども達にとって忘れられないものになったと思います。今では味噌を手作りする家庭は少なくなりましたが、昔は「大海味噌」と言って多くの家庭で作られていたそうです。種まきから完成まで2年近くかかります。子ども達の成長とともにおいしい味噌ができあがる・・・この待つ時間も良い経験ですね。

味噌作りに興味のある方は、ぜひ学校に見学にいらしてください。

### ◇3・4年、5年【お箏教室】

箏の先生・川守雅楽伎先生にご指導いただき、和楽器体験として「箏」にチャレンジしました。正しい姿勢を保ちながら弦を弾いて音を鳴らすことは難しかったですが、みんな真剣にチャレンジしていました。箏の音色が校内に響き、優雅な気分になりました。



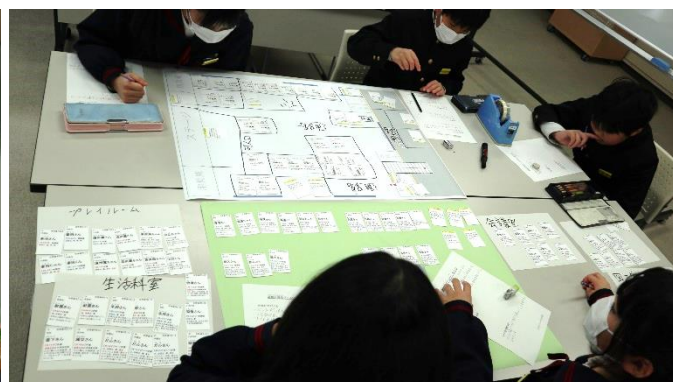
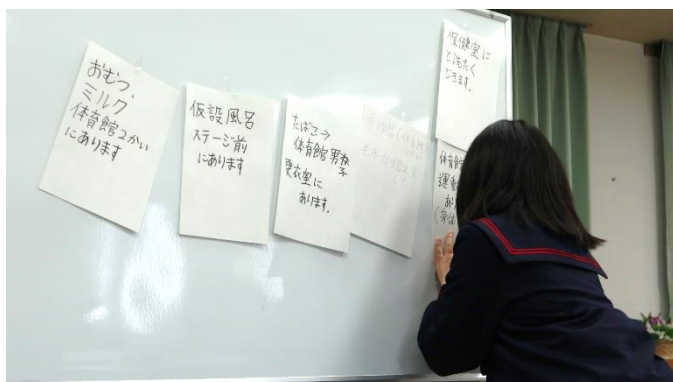
### ◇6年【コサージュ作り】

フラワーアレンジメント教室の西田千恵子先生のご指導で卒業式のコサージュ作りをしました。紋平柿をイメージしたコサージュは、オレンジが映えて鮮やかな作品になりました。



### ◇6年【避難所運営ゲームHUG】

2月24日、市社会福祉協議会職員と市防災対策環境課職員の皆様にご指導いただき体験しました。避難所運営ゲーム HUG とは、避難所の出来事や避難者対応をゲーム感覚で模擬体験するものです。実際の大海小平面図と体育館・運動場に見立てた模造紙を使用し、避難所の運営を考えます。高松地区の地名と家族構成、様々な事情が書いてある避難者カードが次々と読み上げられます。その属性を考慮しながら、「この部屋にはシャワーあったよね、この人はここかな?」「この家族はトイレが近い場所が良いよね」「ごみの分別どうする?」と児童たちはどう配置していくかチームで考えました。赤ちゃんも多く避難してくる中で、イベントカードで「おむつが明日100個届きます」が出た時は一旦歓声が上がったものの、明後日にしか届かないことの重大さについても自然と考えていました。災害が起きたとき、校内を良く知っている自分たちなら何ができるか、今の自分たちなりに考えることができました。



\* 紙面の関係上掲載できなかった行事もありますが、学校 HP でも随時掲載しています。どうぞご覧ください。